

令和2年度 第9回 直江津区地域協議会

次 第

日時：令和2年9月29日（火）**18:30 - 20:00**

会場：レインボーセンター 多目的ホール

1 開 会 **18:30 - 18:32**

2 会長あいさつ **18:32 - 18:35**

3 議 題 **18:35 - 19:55**

【報告事項】

- ・「公の施設の再配置計画」の策定について

【自主的審議事項】

- ・直江津まちづくり構想について

4 その他 **19:55 - 20:00**

5 閉 会



地域協議会資料

令和2年9月29日

福祉部 福祉課

## 市民いこいの家の在り方について

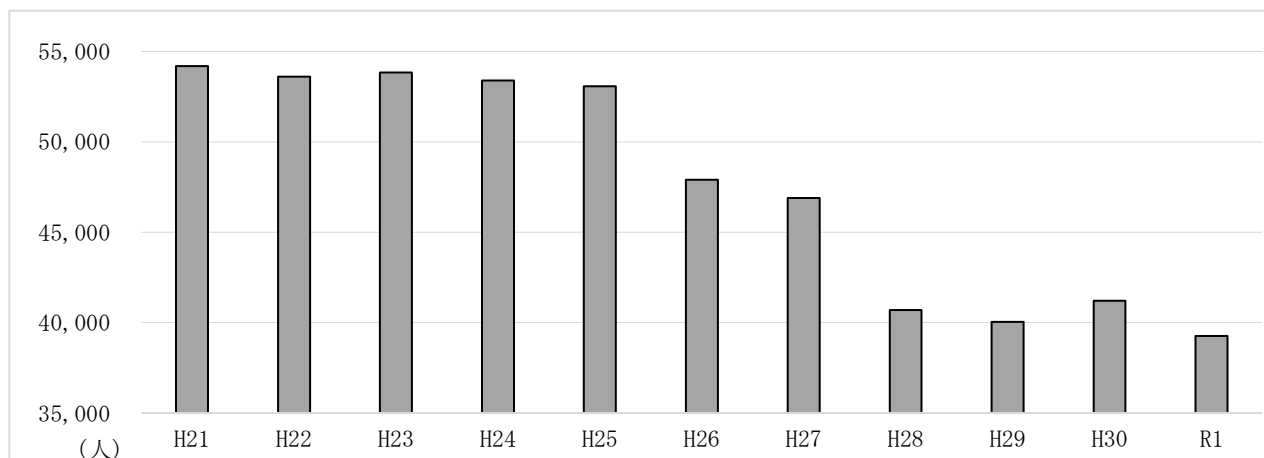
## 1 市民いこいの家の在り方について

市民のふれあいと健康増進を図ることを目的として、平成6年に、市民いこいの家を設置し、主に温浴施設として市民に利用いただいている。

近年、市内において、民間事業者による日帰り温浴施設が整備されている状況や、利用者の減少、施設の収支状況などを考慮し、令和3年度末（令和4年3月）をもって市民いこいの家を廃止し、廃止後の施設の活用について検討することとする。

## 2 市民いこいの家の現状分析と今後の予測

## (1) 入浴者数



区分	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
入浴者数	54,191	53,607	53,833	53,397	53,075	47,896	46,900	40,705	40,037	41,215	39,255
増減率	-	△1.1%	+0.4%	△0.8%	△0.6%	△9.8%	△2.1%	△13.2%	△1.6%	+2.9%	△4.8%

- ・入浴者はH21をピークに年々減少しており、令和元年度は4万人を下回った。
- ・特殊事情により、年度により増減幅が異なるが、今後も減少または現状維持で推移していくものと予測される。  
(主な特殊事情)
  - ・平成26年度：平成26年度は、利用者の多い7月に浴槽漏水修繕工事により約1か月間休館したことにより、利用者が大幅に減少
  - ・平成27年度：平成27年10月からの80円値上げにより、利用者が減少
  - ・平成28年度：平成27年10月からの80円値上げ及び修繕工事に伴う休館（11日間）により、利用者が大幅に減少
  - ・平成30年度：くるみ家族園の臨時休館（4か月間）により利用者が増加
  - ・令和元年度：新型コロナウイルス感染症拡大により利用者が減少
- ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響は、現時点で見込むことが困難であることから、今後の予測は困難（参考：前年同月比で6月34.4%減、7月30.0%減）

<これまでに実施した利用増加に向けた主な取組>

- ・カラオケ機器の更新（R1）
- ・入浴料割引制度の拡充（R1）
- ・ヨーガセラピー教室の開催（H30）

※ヨガは、一般的に体を動かすことを中心としたもの。ヨーガは、体も動かすが瞑想等が中心のもの。

## (2) 入浴者の施設利用状況

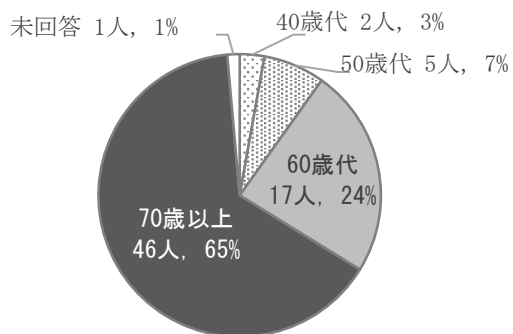
### <調査概要>

- ・令和2年7月1日～22日にアンケート調査を実施
- ・回答者数71人（男性37人、女性33人、性別未回答1人）

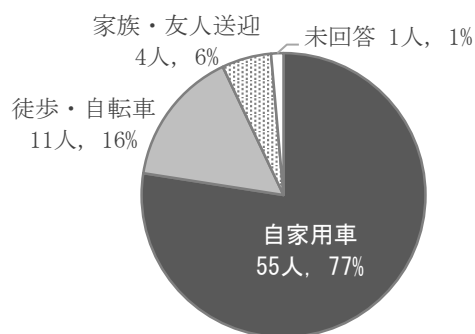
※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、6月の入浴者数は81人/日、7月の入浴者数は98人/日

### <回答結果>

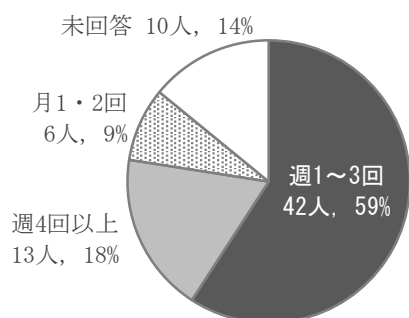
#### ① 年代



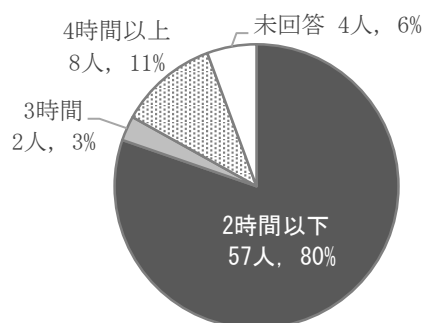
#### ② 交通手段



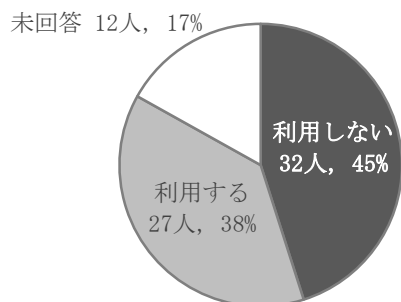
#### ③ 利用回数



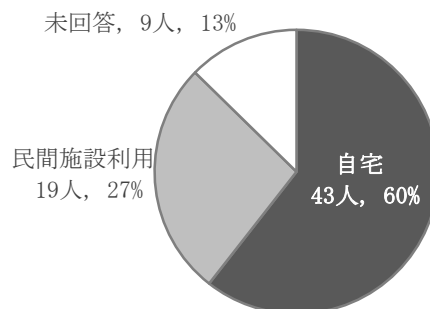
#### ④ 滞在時間



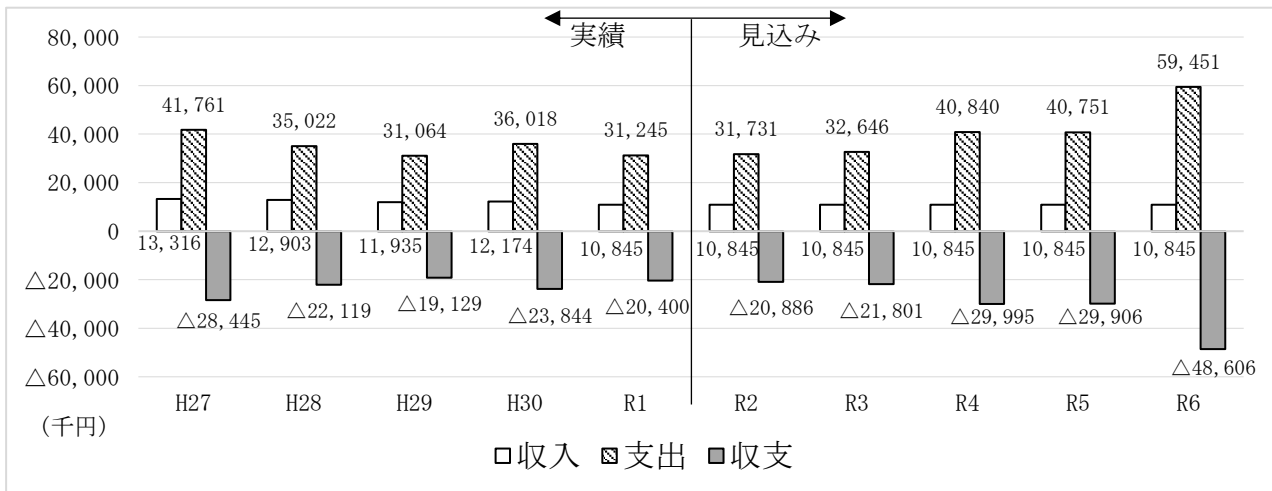
#### ⑤ 他施設利用



#### ⑥ 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休館中の入浴（4月19日～5月25日）



### (3) 収支



- ・市民いこいの家の維持管理に係る支出は、過去5か年平均で約35,000千円であり、利用料等の収入を差し引くと、**約22,800千円の赤字**となっている。
- ※平成27年度はエアコン・換気扇取替工事（約6,000千円）、平成28年度はボイラー入替工事（約4,000千円）、平成30年度は非常用発電設備更新（約5,000万円）を実施したことにより支出が増加
- ・今後の修繕工事を含めた令和6年度までの収支を予測すると、令和元年度並みに利用料収入を維持できたとしても、**毎年20,000～49,000千円の赤字**が見込まれる。

#### <修繕予定>

(千円)

年度	項目	金額	合計
R3	<u>ろ過機ろ材交換</u>	<u>550</u>	915
	<u>脱衣室エアコン設置</u>	<u>365</u>	
R4	高圧受電設備更新	5,269	9,109
	<u>照明器具更新</u>	<u>3,840</u>	
R5	<u>浴室内庭建替</u>	<u>9,020</u>	9,020
R6	外壁・屋根改修	27,720	27,720

4か年合計 46,764

うち温浴関連 13,775

### 3 収支改善のシミュレーション

#### (1) 料金値上げによる収支改善（令和元年度の利用者数でシミュレーション）

入浴料金を360円（シニア180円）から約1,000円（シニア約500円）に値上げすることにより、黒字に転換

⇒ 平成27年10月の80円値上げにより、利用者数が大幅に減少した実態があり、利用料金の値上げは、利用者数減少による収支の悪化が予想される。

#### (2) 利用者増による収支改善（令和元年度の利用料金でシミュレーション）

入浴者数を約4万人から約11万人に増加することにより、黒字に転換

⇒ 利用者数が約2.8倍になるとすると、浴槽の収容人数（男女それぞれ大人5、6人）を超えらると思われる（年間4万人では男女それぞれ6人/時間、11万人では16人/時間）。

#### 4 温浴施設を廃止した場合の経費削減効果額

- ・温浴施設を廃止した場合の経費を令和元年度ベースで試算すると、施設管理に係る維持管理経費（大規模修繕除く）は、約 10,000 千円となり、約 21,000 千円の経費削減効果が見込まれる。

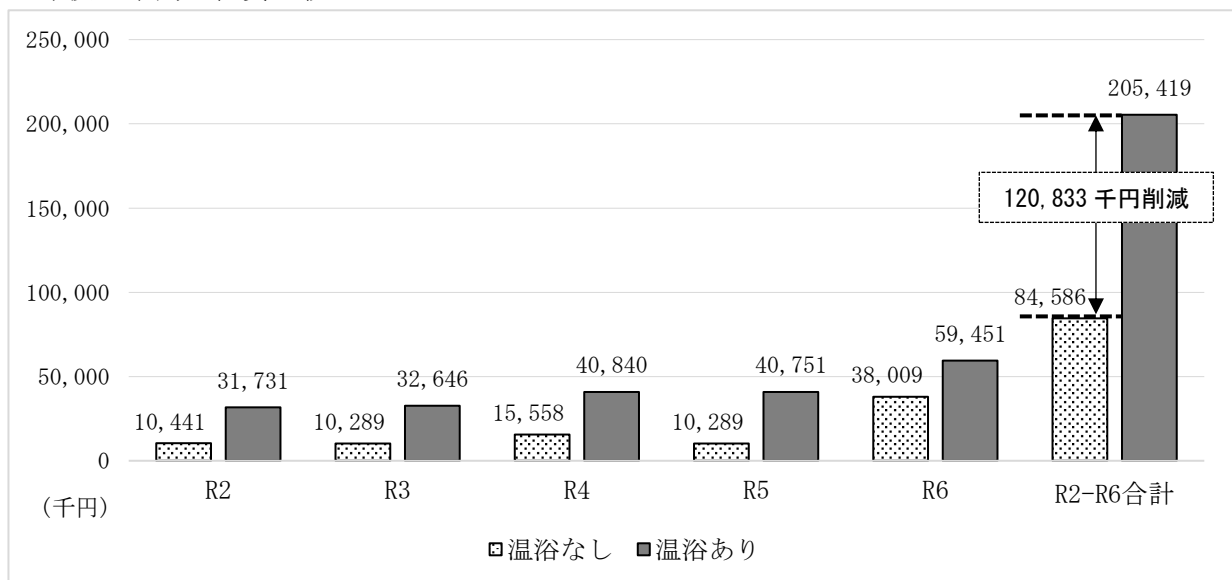
<経費比較>

(千円)

区分	温浴あり	温浴なし	差引
人件費	12,312	3,385	△8,927
光熱水費	11,766	4,201	△7,565
修繕料	782	616	△166
保守点検・清掃等	2,599	1,299	△1,300
その他	3,786	305	△3,481
合計	31,245	9,806	△21,439

- ・温浴施設を廃止した場合の今後の経費を試算すると、令和 2～6 年度の 5 年間で 120,833 千円（温浴の修繕工事費 13,775 千円を含む）の経費削減効果が見込まれる。

<今後 5 年間の経費比較>



## 自主的審議事項「直江津まちづくり構想について」の審議に係る今年度の取組について

## 1 直江津区地域協議会委員視察研修について

- (1) 目的 地域活動支援事業の採択方針や「直江津まちづくり構想について」を審議する際の参考とするなど、地域協議会委員活動の一助とするため委員研修を実施する。
- (2) 日程 令和2年10月26日(月)午後3時から午後5時  
(集合解散はレインボーセンター)
- (3) 視察先 ・五智公園(五智公園の整備、有効活用支援事業)  
・三の輪台いこいの広場  
・シーサイドライン(車窓から)  
・直江津屋台会館  
※移動手段は市マイクロバスを予定

## 2 町内会長との意見交換会について

- (1) 目的 地域でどのようなことが課題になっているのか、直江津のまちづくりについて、町内会長から意見をうかがい、今後の自主的審議の参考にさせていただく。
- (2) 対象 直江津地区町内会長協議会・五智地区町内会長協議会
- (3) 日程 ○直江津地区 …令和2年11月10日(火)午後6時から  
○五智地区 …令和2年12月7日(月)～11日(金)の間の平日  
午後6時から
- (4) 会場 レインボーセンター 多目的ホール、第三会議室
- (5) 内容 ・地域協議会制度や直江津区地域協議会の取組について説明  
・意見交換(2つのグループに分かれる)  
・全体会

## 3 地域住民の皆さんとの意見交換会について(案)

- (1) 目的 地域でどのようなことが課題になっているのか、直江津のまちづくりについて、地域住民の皆さんから意見をうかがい、今後の自主的審議の参考にさせていただく。
- (2) 対象 直江津区にお住まいの皆さん
- (3) 日程 令和3年2月を予定 ※感染症の状況を見ながら調整
- (4) 会場 レインボーセンター 多目的ホール

## 4 市民団体の皆さんとの意見交換会について(案)

- (1) 目的 地域でどのようなことが課題になっているのか、直江津のまちづくりについて、地域活動支援事業を活用する団体の皆さんから意見をうかがい、今後の自主的審議の参考にさせていただく。
- (2) 対象 過去に地域活動支援事業を活用した団体や今年度活用している団体
- (3) 日程 令和3年3月を予定 ※感染症の状況を見ながら調整
- (4) 会場 レインボーセンター 多目的ホール

## ■前回会議(9月15日)に各委員から出された「話し合いたいテーマ・課題」

- 「公の施設の再配置計画」 「若い人が頑張れるようなまちづくり」  
「上越市第6次総合計画や都市再生整備計画を直江津区住民の目線で課題をとらえる」  
「地域活動支援事業採択方針の項目ごとの課題検証」 「通学路の安全対策」  
「雁木の整備、段差解消」 「裏道の除雪」 「空地・空き家対策」 「若い人が少ない」  
「少子高齢化」 「団体役員の担い手不足」 「災害時の避難経路の安全確保」  
「まちの活性化」 「国分寺や鏡池など歴史資産の活用」 「五智歴史の里会館の有効活用」  
「暮らしやすさ・長く住み続けられるまちの姿」 「まちづくり団体の高齢化」